

「首里城復興基本方針」（骨子案）

1 正殿等の早期復元と復元過程の公開

- (1) 伝統技術を活用した施設整備
- (2) 木材、瓦等の調達に向けた取組
- (3) 復元過程の公開による観光資源等としての活用

2 火災の原因究明及び防火設備・施設管理体制の強化

※ 「首里城火災に係る再発防止検討委員会」で議論するため、今回の懇談会では議論の対象としない。

3 首里城公園のさらなる魅力の向上

- (1) 国営・県営区域の一体的利用
- (2) 多様で柔軟な施設の利活用

4 文化財等の保全、復元、収集

- (1) 首里城跡の適正な保全と価値の周知
- (2) 文化財等の復元、修復及び収集

5 伝統技術の活用と継承

- (1) 伝統的な建築技術の活用と継承
- (2) 美術工芸における伝統技術の継承

6 「新・首里杜構想」による歴史まちづくりの推進

- (1) 歴史を体現できる風格ある都市空間の創出
- (2) 首里城公園及び周辺地域の段階的整備
- (3) 交通環境の整備

7 歴史の継承と資産としての活用

- (1) 多様で魅力ある観光資源の活用
- (2) 平和を希求する「沖縄のこころ」の発信
- (3) 次世代を担う子どもたちへの継承

8 琉球文化のルネサンス

- (1) 多様性・独自性を持つ琉球文化の再認識
- (2) 琉球文化の復興と新たな文化の創出
- (3) 国内外へ向けた琉球文化の発信
- (4) 琉球文化を活用した産業振興

9 基本計画の策定・推進

- (1) 県民の意見を踏まえた基本計画の策定
- (2) 国内外の学術ネットワークとの連携
- (3) 継続的な県民参加による復興